

保幼小中一貫教育だより ～豊かな自然と豊かな人材で豊かなこどもを育てる～



豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第126号 R6.10.25

東能勢小中学校合同運動会 開催(9月27日) 笑顔はじける! バトンでつなげ!! 主役はみんなだ!!!



1～9年生による入場行進

9月27日(金)、東能勢小中学校において小中合同運動会が開催されました。毎年、工夫されている競技種目ですが、3年目を迎える今年度は、1～4年生とふたば園児による団体競技(デカパンリレー)や5～9年生による児童会生徒会種目(大縄)などが行われました。競技中は、上級生も下級生も互いに応援し合い、広い運動場には大きな声援が響き渡っていました。プログラムの最後は、7～9年生による迫力あるチーム対抗リレーで終わりました。

子どもたち一人ひとりが力を出し切り、みんなが主役となった運動会でした。



ふたば園園児をサポートする3年生

吉川中学校 体育大会 開催(9月27日) 「世界一おもしろい体育大会 はっちゃけたいかい ～光り出せ! 風よ吹け! 台に乗るのは俺たちだ!!～」

少々曇り気味の中での開催でしたが、吹奏楽部の息の合った演奏による入場行進で吉川中学校の体育大会が開催されました。

小学校校舎からは、「がんばれー」の声が聞こえ、観客席付近には幼稚園の園児が応援に来ていました。

小学生や園児を惹きつける体育大会を支えているのが、カラー帽子をかぶった係活動中の生徒たちでした。誘導係、得点係、放送など、自分が出場しない競技の合間に仕事を手際よくこなしていました。園に帰る時間になるとまだ見たいと、泣き出す園児もいました。それほど、魅力的な体育大会だったのでしょう。観客を魅了するスローガンどおりの「世界一おもしろい大会 はっちゃけたいかい」でした。



開閉会式で活躍する吹奏楽部



係活動に従事する生徒

とよのを知ろう とよのを学ぼう ⑤ 「キャリア教育」の実践

「ようこそ先輩」(吉川小学校)

吉川小学校では地域を知り、地域を調べ、地域に学ぶ「よしかわ学」で培ってきたことを「とよの未来科」へつなげる研究や活動をしています。その中でキャリア教育の実践として、本校の卒業生をゲストティーチャーとして招き、話を聞く「ようこそ先輩」という取り組みを行っています。

今年度はプロサッカー選手、昨年度は警察官とバイオリニストに来ていただきました。先輩方はそれぞれの職業に就かれたきっかけや喜び、苦労したことなどたくさん話してくださいました。体験談を聞くことで、職業に対する理解を広げ、将来の夢に対する思いを深めることをねらいとしています。そのほかにサッカー対決をしたり、生のバイオリン演奏を聴いたりする時間もあり、子どもたちは大喜びでした。

このような活動を通じて、西地区の小中学校における共通目標でもある「なりたい自分を育てる学校」づくりをめざしています。



第3回吉川中学校区学校運営協議会(開校準備委員会)開催(9月28日)

会議では、義務教育学校開校に向け、PTA 部会と通学路等安全対策部会から報告等がありました。

PTA 部会より

9月13日(金)に行ったPTA 部会・町PTA 連絡協議会の合同会議では、PTA 会費の用途についてや、会議や行事のあり方など検討を行ったという報告がありました。

通学路等安全対策部会

7月に実施した「豊能町立とよの西学園(仮称)」の開校に向けた「登校班」及び登下校時における『見守り』の在り方に関するアンケート調査を踏まえた登校班や見守りに関する部会からの提案を行いました。

<通学路等安全対策部会(案)>

- ① 登校班で登校するのはいかがでしょうか。
- ② 登校班の班編成は1～6年生でどうか。
- ③ 登下校の見守りを実施するかどうか。



グループ協議の様子

開校準備委員会では、グループに分かれて協議をした結果、登校班について課題が上がり、再度通学路等安全対策部会にて検討することとなりました。今後も部会での検討が引き続き行われます。